



数字でわかるSC養成副専攻

Basic Information

設立年度

2016
年に設置

担当教員数
(2020年度)

(2020年度シラバスより)



45人

平均履修科目数

(2020年度副専攻修了者のうち
生命医科学部27名の実績)



7.4科目
(サイエンスリテラシー科目)

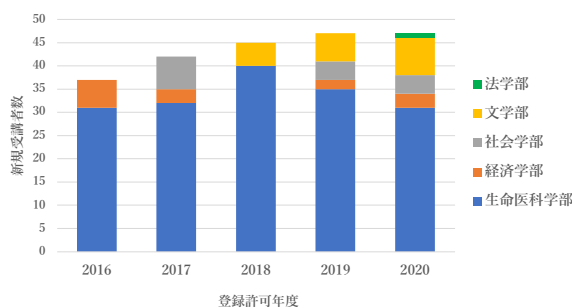
9.0科目
(コミュニケーター科目)

Student Information

SC養成副専攻 登録者数

SC養成副専攻累計登録者数
218人

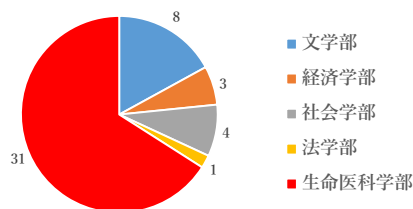
新規受講者数の推移



文系と理系の比率

文系：理系 = **1：2**

サイエンスコミュニケーター養成副専攻
新規登録者数 (2020年度)



Lecture and Seminar

SCオリジナル講義数

サイエンスリテラシー科目群：**17**科目

- 科学技術概論Ⅰ (科学技術社会論)
- 科学技術概論Ⅱ (調査方法論/統計学)
- アウトリーチ実習 (科学技術表現実習)
- サイエンスライティング
- サイエンスとインテリジェンス (体系知(科学)と宗教)
- サイエンスとインテリジェンス (集中読解と議論)
- サイエンス・ナウ1 (生命科学とこころの科学)
- サイエンス・ナウ2 (生命医科学入門)
- サイエンス・ナウ3 (報道と広報の現場：ビジネスワークショップ基礎講座)
- サイエンス・ナウ4 (科学史、原子力、感染)
- サイエンス・ナウ5 (メディカルワークショップ基礎講座)
- サイエンス・ナウ6 (生命科学と社会)
- サイエンス・ナウ7 (組換え、食、エセ科学)
- ビジネスワークショップ
- メディカルワークショップ
- 取材・インタビュー実践講座
- 未知型探索ビジネスワークショップ

SC講演会の累積数 (2020年までの実績)



9回

STAP細胞事件

研究不正はなぜ起こり、そして何をたらしめたのか

日時：2019年4月20日(土) 13時30分～17時30分
場所：同志社大学 今出川校地 良心館 305番教室 (R305)

講演
須田 桃子 (毎日新聞科学環境部記者)
「STAP細胞事件の深層に迫る」
佐藤 優 (作家、神学部客員教授)
「サイエンスと良心」

パネルディスカッション
新 茂之 (文学部) 小黒 純 (社会学部)
尾形 健 (法学部) 田中 靖人 (経済学部)
野口 聡子 (生命医科学部)

サイエンスコミュニケーターは発掘する —世界学生環境サミットを通して—

日時：2018年7月6日(日) (開場12:30) 13:00～17:30
会場：同志社大学 今出川校地 良心館107

講演
佐倉 統 (東京大学大学院 理学系研究科)
佐藤 優 (作家、同志社大学 神学部 客員教授)
石浦 康一 (同志社大学 本館4階 特別客員教授)
野口 聡子 (同志社大学 本館4階 特別客員教授)

Workshop

ビジネス ワークショップ

選択可能な企業数：**12**社
(2019年度実績)

放送局：毎日放送、読売テレビ放送、京都放送
新聞社：毎日新聞、読売新聞、京都新聞社
メーカー：京セラ、インダ、雪印メグミルク、
積水ハウス、京都市動物園、
塩野義製薬

メディカル ワークショップ

選択可能な企業数：**2**施設
(2019年度実績)

重症心身障害児施設
医療少年院

※2021年度には、障害者就労支援施設
(2施設)が加わる予定